

# サーモプラス

## 施工説明書 施工業者様用

施工業者様  
へのお願い

「取扱説明書」を添付しております。お施主様が製品を安全に正しくご使用していただくためのお願い事項やお手入れ方法などの重要な内容を記載しておりますので、必ず、お施主様に手渡していただきますようお願いいたします。（取扱説明書は弊社HP <http://www.daiken.jp>よりダウンロードも可能です）

### 警告表示の種類と内容

弊社製品を長期間安全に使えるよう施工するために、またトラブルのない確実な施工をしていただくために、以下のことを必ずお守りください。

- シンボルマークと意味:誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を説明しています。



**注意 誤った取扱いにより傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの**

- 警告図記号について:本文中に使われている図記号の意味は、次のとおりです。



「してはいけない」を示します。



「必ずおこなっていただくこと」を示します。

### 安全のためにお守りください



- 施工前には既存床表面を清掃してください。異物やホコリが残った状態で施工しないでください。床鳴りの原因となります。
- 既存床暖房システムが正常に動作することを確認する前に、上貼り施工はしないでください。
- 本製品は一般内装用(上履き用)の床材です。重歩行用(土足用)には使用しないでください。
- 本製品は既存床暖房の仕上げ床材の上に施工する製品です。床暖房パネルに直接施工はできません。



- 既存の床暖房用仕上げ材面に段差や床鳴りがないことを確認してください。段差は0.5mm以内とし、段差がある場合はカンナ等で平滑に調整してください。
- 既存の床暖房用仕上げ材の種類を確認してください。無垢材、クッション付きの床材、クッションフロア、タイルなどの場合は上貼り施工できません。
- 既存の床暖房仕上げ材面のワックスは剥がしてください。剥がせない場合は、十分に密着している事を確認ください。床鳴り、目隙の原因となります。
- 裏面にお施主様用の「取扱説明書」が記載しておりますので、必ずお施主様にお渡しください。

### 床暖房仕様について

- 本製品は、既存の床暖房仕上げ材上に上貼り施工可能な床材です。(在来工法、2×4、2重床)
- 床暖房の種類は問いませんが、上貼りする際に下地となる床暖房用仕上げ材の種類によっては施工できないものがあります。(△注意①欄を確認してください)
- 上貼りすることで、床暖房使用時の表面温度は、従来の表面温度より若干低下します。

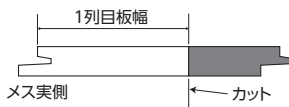
### 施工方法

※根太張り工法はできませんのでご注意ください。

#### ① 仮並べ・割り付け

- 施工前に必ず仮並べをし、色柄のバランスを確認してください。(表面材は天然木ではありませんが、特徴のある柄を採用していますので事前に確認願います。)
- 部屋隅の納まり等を考慮し、全体の割り付けをしてください。壁際の部分が極端に狭い板にならないように部屋の幅を測り、1列目の板幅を決定してください。1列目は、オス実側をカットし、メス実を残してください。【図1】

【図1】



#### ② 施工

- 既存床暖房用仕上げ材への固定は下記接着剤・ノズルをご使用ください。指定以外の接着剤・ノズルを使用すると、施工後に床継目より接着剤が染み出したり、床鳴り、目隙の原因となります。実への釘打ちは出来ません。

■接着剤:「リモデル接着剤ECO簡単拭き取りタイプ」

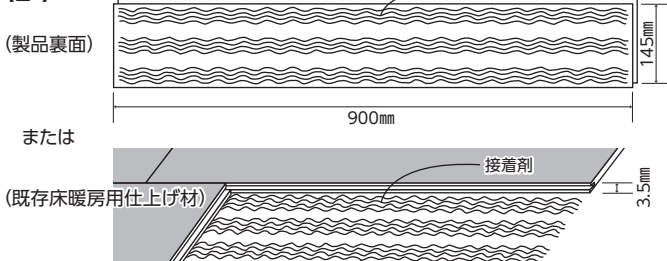
##### 【貼り始め】

- 既存の巾木を取り外し、壁際から約5mm程度隙間をあけて施工してください。(弊社リモデルフロア見切3T 壁見切を使用する場合も同様です。)
- 貼り始めの本製品は、施工時にズレが発生しないように、本製品表面より、巾木で隠れる位置に仮釘で固定してください。

##### 【接着剤の塗布】

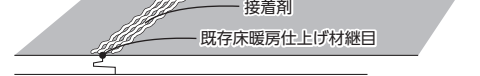
- 床材裏面または、既存床暖房用仕上げ材に【図2】のように塗布してください。(製品の端から端まで隙間がないようにしてください。)

【図2】



- 既存床暖房用仕上げ材の継目と、本製品の継目は75mm以上離してください。目隙、ピックアップの原因となります。ただし、割付にてどうしても重複する場合は既存床暖房用仕上げ材の継目部分に【図3】のように接着剤を塗布してください。

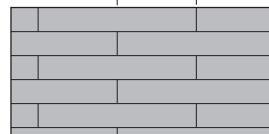
【図3】



- 接着剤が表面に付着した場合は、速やかに拭き取ってください。指定接着剤は、乾いた後に消しゴム等でこすり取っても可能です。
- 貼り方はレンガ貼りまたは乱貼りとしてください。短辺の継目同士が近いと、目隙が発生した場合に目立ちやすくなります。【図4】

【図4】(レンガ貼り) 450mm

(乱貼り)



- 実をはめ込む場合は【図5】のようにメス実側にオス実を差し込むように施工してください。ハンマーや当て木などで叩かないでください。実が破壊されます。

【図5】



- 本製品は本実加工をしております。メス実下は大変薄くなっており、取り扱いにはご注意ください。

##### 【納め】

- ドア下の段差部・壁際には、弊社「リモデルフロア見切3T」、サッシ前には「段差見切3T アルミ仕様」をご使用ください。壁際も取り外した巾木をそのまま使用する場合は、元の位置へ取り付けてください。

#### ③ 養生方法

- 施工後は、傷防止のために必ず養生し、床材表面を保護してください。弊社の養生ボード・専用テープの併用をお勧めします。
- 布製ガムテープや広巾クラフトテープ等は粘着力が強く、床表面を損傷する恐れがありますので使用しないでください。養生テープを剥がす場合は、ゆっくりと剥がしてください。急激にはがすと床表面が損傷する恐れがあります。

#### ④ 床暖房の使用

- 上貼り施工完了後、約1日(20℃)以上床暖房は使用しないでください。接着剤が完全に固まる前に運転すると目隙の原因となります。

#### ⑤ 廃棄について

- 本製品は「ガラス・陶磁くず」扱いとなります。処理については、各自自治体の規制に基づき適性な処理をしてください。

※美装時のワックス掛けは必要ありません。

# 取扱説明書

## お施主様用

**警告表示の種類と内容** 人身事故や財産の損害を未然に防止するために、製品の取り扱いについて、内容をご理解の上、正しく安全にお使いください。

■シンボルマークと意味:誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を説明しています。



**注意**

**誤った取扱いにより傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの**

■警告図記号について:本文中に使われている図記号の意味は、次のとおりです。



**「してはいけない」を示します。**



**「必ずおこなっていただくこと」を示します。**

### 安全のためにお守りください

<p><b>注意</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●床暖房とこたつ、電気カーペットを併用することはお避けください。また座布団などの保湿性の良いものを長時間同じ場所に置かないでください。異常加熱により、床材の継ぎ目部にすき間や、表面にひび割れをおこすことがあります。</li> <li>●本製品は上履き用です。土足では使用しないでください。</li> <li>●キャスターの種類や荷重、頻度等の使用状況によっては、凹み傷や表面剥離が生じる場合があります。金属製キャスターや球状キャスターの使用はお控えください。キャスターの使用頻度が高い箇所はカーペットなどを敷いて、床材を保護してください。</li> <li>●日常のお手入れで、化学雑巾は使用しないでください。化学雑巾の種類によって、含まれる成分で床材の性能が発揮されなくなったり、表面が白化する恐れがあります。</li> <li>●スチームモップは、床材を傷めますので使用しないでください。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●重量物(ピアノ等)を置く場合は、敷板等を脚部の下に敷き、重量を分散させてください。(8kgf/cm以下)</li> <li>●テーブルや椅子を引きずりますと、床材表面を損傷する恐れがあります。足先にフェルト等を付けて床材表面を保護してください。</li> <li>●キッチンシンク前、洗面台前、浴室出口前のように常に水のかかる場所については、滑りやすくなり危険ですので必ず足拭きマットをご使用ください。</li> <li>●床材を長時間水に濡らしたまま放置しますとシミ、シワ、腐食等の原因となるだけでなく、滑りやすくなり危険ですので速やかに拭き取ってください。</li> </ul>

## 末永くご使用いただくための注意事項

- 床材の表面の汚れは速やかに拭き取ってください。床材表面に汚れが付着すると染みの原因となる恐れがあります。
- お手入れは次の方法でおこなってください。

日常のお手入れをするとき	→	乾いた雑巾で拭く
汚れがひどいとき	→	水を染みこませ、固く絞った雑巾で拭く
上記方法でも汚れが落ちないとき	→	床用の洗剤(*)を含ませ、固く絞った雑巾で拭く

\*使用する場合は、メーカーの使用方法に従ってください。

- ワックスによるお手入れは基本的に必要ありませんが、お客様の都合によりワックス掛けをされる場合は、弊社の「DKワックスネオ」をご使用ください。他のワックスを使用されますと、塗布ムラ、密着不良等のトラブルの原因となります。  
【DAIKENパーツショップ(<http://www.daiken.jp/service/>)にて販売】
- ワックス掛けをされますと、ワックス膜により床材表面本来の性能や質感が損なわれますので、ご承知ください。

### ワックスによるお手入れは必要ありません。

※経年劣化により表面の艶が著しく変化した場合には、弊社の「DKワックスネオ」のご使用をお勧めします。

## DAIKEN製品の品質保証について

対象製品	サーモプラス	①建物の設計・施工に起因する不具合 ②施工説明書に記載された方法以外の施工内容に起因する不具合 ③自然現象・周辺環境等(※1)の不可抗力に起因する結露、腐食、反り、割れまたはその他の不具合 ④室内であっても部屋内外の温湿度差が著しく違う部位に取り付けられたことによる隙間・反り・キシミ音などの不具合 ⑤極端に乾湿を繰り返したり、著しく高温・多湿となる部位に取り付けられたことに起因する不具合 ⑥建物自体の変形、入居後における増改築や改修等に起因する不具合 ⑦入居者または第三者の不適切な使用または維持管理等に起因する不具合 ⑧取扱説明書記載事項から逸脱した使用に伴う、消耗、摩耗、破損、変形などによる不具合 ⑨経時変化による通常一般的な当該保証対象品の変色、汚れ、さび、かび、劣化摩耗などの不具合 ⑩用途外に使用された場合の故障および損害(例えば、一般家庭用を業務用に、屋内用を屋外に使用された場合等) ⑪犬、猫、鳥、鼠などの小動物の害に起因する不具合やキツムシなどの虫害に起因する不具合 ⑫仕上げ面のキズなどの不具合で引渡し時に申し入れがなかった場合 ⑬保証期間経過後の申し出、または不具合発生後速やかに申し出がなかった場合 ⑭製造時に実用化されていた技術では予想することが不可能な事象に起因する場合 ⑮離島などの遠隔地へ出張を要する修理を行う場合、出張に要する実費 ⑯その他当該不具合の発生が弊社の責によらない場合
保証事項	外観上の著しい変形・変質(反り、ハガシ、中層ハクリ)が無いこと 弊社指定の施工場所に弊社の施工方法・取扱説明書に準じた正常な施工・使用がなされている状態(前提条件)で、上記事項を保証します。なお、本内容は日本国内においてのみ有効です。 【保証箇所】基材、表面	
保証期間	施工完了後より2年間 ※保証期間とは、弊社製品の施工完了後に生じた、弊社の責任に起因する製品の不具合を無料で処置する期間としております。保証期間を経過したものは有料となります。	
免責事項	製品の不具合が右の①~⑯のような場合には、保証期間内であっても「有料扱い」になります。	※1:火災・地震・水害・落雷などの天災地変や公害・塩害・ガス害や異常な高温・低温・多湿・過乾燥などの周辺環境

製品を末永く安全にご使用いただくために、ユーザー登録をお願いいたします。

**ユーザー登録サービス** ご登録いただいたお客様情報は、製品安全に関する大切なお知らせや暮らしに役立つ情報をDAIKENからご連絡する際に、ご利用させていただきます。

ユーザー登録は無料です!!

登録はこちらから <http://www.daiken.jp/user/>

ユーザー登録いただいた方には、右記の特典が受けられます。

**特典 パーツショップ製品の10%割引**

ご登録いただくと、DAIKENのパーツショップ取扱製品を通常価格から10%割引での特別価格でご購入いただけます。

# 大建工業株式会社

<http://www.daiken.jp/>

製品のお問い合わせはお客センターへ

**☎0120-787-505**

受付時間:平日9:00~17:00  
(土・日・祝日・年末年始・お盆は休み)